

志木二中だより

～気持ち良い あいさつ溢れる 志木二中～

令和3年度 7月号
令和3年7月1日(木)
志木市立志木第二中学校
志木市館1-3-1
TEL:048-473-2379

躍動する志木二中学生

校長 本 莊 真

梅雨の候ではありますが、毎朝生活委員が校門に立ち元気なあいさつをしてくれています。この1か月の間に、昨年度できなかった大きな行事が2つ実施できました。

1つが6月5日(土)に行われた「第49回体育祭」です。前日の雨で実施が危ぶまれましたが、幸い思ったほどの雨量はなく夜半にはあがり、当日の朝は少しの整備で予定時刻に始めることができました。ちょうど良い曇天でグラウンドも埃がたたず、志木二中関係者の日頃の行いの良さが証明されました。プログラムを半日に短縮しましたが見応えは十分、中学生が全力で走ったり力強く動いたりするのを見てると胸が熱くなります。競技もそうですが各係で働く生徒を見てると実に一生懸命取り組んでいます。昨年度行っていないので、1・2年生が初めて行う体育祭になります。3年生が上手に引っ張りながら下級生がそれを真似て動く、どちらの姿も大変立派でした。保護者の皆様には、当日心のこもった応援をいただきました。大きなけがなく無事に実施できましたこと、心より感謝申し上げます。

2つ目は6月20,22,23日に行われました「学校総合体育大会朝霞地区大会」です。それぞれの運動部は精一杯練習の成果を発揮し、正々堂々志木二中学生らしく戦ってきました。私も3日間大会会場をまわりましたが、どの部にもドラマがあり自校の生徒たちのがんばりを誇らしく感じました。今回の大会は、保護者を入れられる競技もありましたが、引き続きの感染症対策により無観客で行わざるをえない競技もありました。私としてはすべての保護者の方にお子さんのがんばりを見ていただきたいと思っていました。大会直前の校内での壮行会で、部長の多くが「お世話になった方々への感謝を胸に試合に臨む」と言ってくれたので、私も最後に「用具を購入したりお弁当を作ってくれたりユニフォームを洗濯してくれている親御さんに感謝して、朝元気に『行ってきます』を言って、試合が終わったらきちんと報告し感謝を伝えてください。」と話しました。各ご家庭でできていましたでしょうか。中学生はこういう行事を通じて大きく成長していきます。勝った喜び、負けた悔しさ、仲間と力を合わせた経験、これからの長い人生において忘れられない記憶となり生きる力となります。大会後すぐにテスト前で部活がなくなっていますが、再開した時に3年生のがんばりを2年生、1年生が引き継ぎ、良き伝統を繋げていってほしいと思います。

今日、明日と期末テストです。勉強面でも「躍動する志木二中学生」になるよう、大いに期待しています。